

# 平成24年度 実施計画作成・事務事業評価（事前評価）シート

## 実施計画

### 1 基本事項

部等名	教育部	課等名	ツル博物館	記入者名	志水靖博	内線	63-8915	
事務事業名	ツル博物館活用促進事業		事業期間	平成 25 年度 ~ 平成 年度				
総合計画上の 位置付け	基本方針	歴史と文化の薫りが暮らしを彩る教育と住民自治のまちづくり						
	施策	文化の振興						
	細施策	ツル博物館クレインパークいずみの展示内容等の充実と活用						
根拠法令・条例、関連計画等								
予算細々目名				会計	款	項	目	細目
国際ツルシンポジウム事業費（準備経費）				01	10	06	08	009

### 2 事務事業の目的（何のためにするのですか）

平成22年度のツルへの高病原性鳥インフルエンザ感染は、世界でも初めてのことであり、世界のツル研究者の関心を集めていることから、繁殖地、中継地、越冬地のツル研究者による鳥インフルエンザに関する国際会議を本市で開催し、鳥インフルエンザに対する防疫、ツルの生態等についての協議を行うことで、今後のツル保護の推進を図る。また、シンポジウムの開催によりツルをきっかけとした本市の観光、まちづくりの進展に寄与することを目的とする。

平成24年度：開催に関しての準備 予算300千円

### 3 事務事業の概要

H25年度の事業計画	H26年度の事業計画	H27年度以降の事業計画
平成25年11月開催予定 （開催内容） 記念講演、レセプション、シンポジウム、ワークショップ等	未定	未定

### 4 事務事業の対象・手段・意図

対象（誰・何に対して行う事業ですか）	手段（対象に対してどのような活動を行うのですか）
研究者及び市民	講演、シンポジウムの開催、ツル渡来地での研修
意図（活動により対象をどのような状態にしたいのですか）	
シンポジウム等を開催することで、鳥インフルエンザの知識の認識及びツルの生態等に関する研究の促進を図る。また、ツルをきっかけとした観光、まちづくりの推進を図る。	

1 指標の推移

区分	指標名	単位	23年度実績	24年度目標	25年度目標	26年度目標	27年度目標	最終目標	
								年度	目標値
活動指標	① 海外参加国数	国			3				
	②								
成果指標	① シンポジウム参加者数	人			1,200				
	② 海外関係者来訪数	人			200				

※ 活動指標・・・事業内容を示す数値（ボランティア講座開催回数、道路整備延長距離など）

※ 成果指標・・・施策・事務事業の目的達成度を示す数値（ボランティア実施者数、渋滞緩和率など）

2 事務事業の目的

緊急性	いつまでに実施しなければならないのですか	
	平成 25 年度まで	理由 平成 22 年度に本市でツルへの高病原性鳥インフルエンザ感染が確認されたことから、記憶を風化させないため、また、今後のツルへの対応策について協議する必要があるため。
妥当性	意図は妥当ですか（「4 事務事業の対象・手段・意図」欄の意図について）	
	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	理由 これまでツルは鳥インフルエンザの感受性は低いとされていたが、平成 22 年度に感染が確認されたことに伴い、いまだナベツルなどの生態等も解明されておらず、ツルに関する国際的な協議の場が必要であり、また、ツルをきっかけとした観光、まちづくりを推進するためにも妥当である。
効率性	既存事業の拡大では対応できないですか	
	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	理由 生きもの人と共生の里づくりシンポジウムが大型鳥の保護を行っている 4 市で開催されているが、開催趣旨が異なるため、対応できない。
その他	市と受益者との負担割合は妥当ですか（受益者負担がある場合に記入してください）	
	<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ	理由 国際的な連携を図る必要があり、国、県及び関係団体等の協力が必要であるため、開催については共催や補助・基金の活用ができないか、協議を行う予定である。
その他	他の市町村では実施している事業ですか（県内の他市の状況等を具体的に記入してください）	
	ツルに関するシンポジウムであり、タンチョウの保護を行っている北海道釧路市でも開催されていない。	

3 今後の方向性、改善案等（一次評価）

今後の方向性（総合評価）	方向性の理由、改善案等
<input checked="" type="checkbox"/> 実施する <input type="checkbox"/> 事業内容等を改善し実施する <input type="checkbox"/> 事業内容等を再検討する <input type="checkbox"/> 実施しない	今後もツルへの鳥インフルエンザの感染のおそれがあり、世界の関心が高いこの時期に開催することが効果を最大限に生かすことできる。また、海外を含めた関係者の招致等により、観光面やまちづくりへの振興に波及効果をもたらすように実施する。

4 今後の方向性、改善案等（二次評価）

今後の方向性（総合評価）	方向性の理由、改善案等
<input checked="" type="checkbox"/> 実施する <input type="checkbox"/> 事業内容等を改善し実施する <input type="checkbox"/> 事業内容等を再検討する <input type="checkbox"/> 実施しない	一次評価と同様に実施とするが、「生きもの人と共生の里」づくり事業との同時開催を検討する。

5 今後の方向性、改善案等（最終評価）

今後の方向性（総合評価）	方向性の理由、改善案等
<input checked="" type="checkbox"/> 実施する <input type="checkbox"/> 事業内容等を改善し実施する <input type="checkbox"/> 事業内容等を再検討する <input type="checkbox"/> 実施しない	平成26年1月開催予定の「生きもの人と共生の里」づくりシンポジウムと同時開催とする。